



「風さやか」通信 (第6号)



水稻の種子生産 「風さやか」の種子場 (たねば) の様子

来年に栽培するための「風さやか」の種子生産が、下伊那郡高森町、安曇野市、飯山市の各JA 水稻採種組合で行われています。

水稻の種子生産は、種もみに栽培品種変異や異品種の混入がないよう、また、ばか苗病などの種子伝染性病害が絶対に発生することがないように細心の注意が払われ栽培されています。

8月には、種子審査員によるほ場審査が行われましたが、生育良好で問題はなく、来年も優良な「風さやか」の種子が農家の方々に提供できそうです。



「風さやか」の採種ほ場(飯山市・8月)
種子場には、一般ほ場と区別するために看板が設置されています。

9月中旬の「風さやか」栽培の留意点・ポイント

適期収穫 刈り遅れに 注意を！

収穫時期の情報を
入手！

収穫開始日は
「帯緑色籾歩合」
で判断！

「風さやか」を含め、水稻の刈り遅れは、「胴割米」が発生し、米の品質が低下するため実需者から敬遠されます。コンバイン・機械施設の準備を進めながら、適期に収穫ができるよう計画を立てましょう。

① 収穫適期予測情報をもとに収穫準備を進めます。

お近くのJAや農業農村支援センターが情報を提供していますので参考にして、地区内で収穫開始時期の打合せ、目合わせを早めに実施しましょう。

② 収穫の開始日は籾の色(帯緑色籾歩合)で判断します。

帯緑色籾歩合とは、葉緑素が残る緑色の籾が1穂に占める割合です。10%が収穫開始の適期(収量は確保されています)、2%までが晩限で、以降、籾が全て黄化した0%では刈遅れとなり、胴割米の発生が急増します。



これから「風さやか」も収穫時期を迎えようとしています。8月が高温で経過したため稲の登熟が進んでいる状況で、松本地域の標高550m、5月20日田植えの「風さやか」では、9月21日頃から収穫が始められると予測されています。「風さやか」の品質向上のためにも、田んぼの状況を観察し、適期収穫を心がけていただくようお願いいたします。

お問い合わせ先：「風さやか」推進協議会 (長野県農政部農業技術課内 担当：伊東)

TEL: 026-235-7221 FAX: 026-235-8392 e-mail: kazesayaka@pref.nagano.lg.jp